

. 今後の調査方針		
事 項	要 点	備 考
1 . 今後の調査方針	<p>1) 詳細調査計画</p> <p>詳細地質踏査 高品質サンプリング：調査ボーリングと同時にボアホールスキャナーにより亀裂解析を実施する。</p> <p>2) 計器観測（モニタリング） 今回実施するボーリング孔を利用して計器により、変位と地下水位のモニタリングを実施する。</p> <p>3) カルテの作成 既存ブロック及び新規抽出斜面についてはカルテによりとりまとめる。</p> <p>4) 対策工を実施した既存ブロックの見直し 残留率、設計計算の見直し。</p> <p>5) 追加詳細調査 今回抽出され詳細調査が実施される斜面については、その結果を基に追加調査の検討を行う。</p> <p>6) 詳細調査候補地の抽出作業の継続 今回の委員会の検討範囲は、寺尾地区から人知地区、及び井戸地区の左岸側であるため、今回の委員会でまだ検討されていない範囲については随時検討を実施する。</p>	